

令和4年度 第3回 奥山小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和4年10月5日（水） 15:00～16:00
- 2 開催場所 奥山小学校 4階会議室
- 3 出席委員 7名 猿田 重雄、河村 壽子、野沢 正敏、仲田 伸吾、高田 直機、  
荒川 真行、森下 守継
- 4 欠席委員 なし
- 5 学校支援コーディネーター 仲田 伸吾
- 6 学 校 伊藤 孝明（校長）、吉川 利行（教頭）、岩岡 暁子（CS担当教員）、  
荒谷 朋子（CSディレクター）
- 7 教育委員会 小川 誠司（教育総務課）
- 8 傍 聴 者 なし
- 9 協議事項  
（1） 熟議  
学校評価について  
（2） その他
- 10 会議録作成者 荒谷 朋子（CSディレクター）
- 11 会議記録

司会の野沢委員から、委員総数7人のうち7人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

また、今回の議長は前回協議通り、野沢委員となった。

◎来年度の方向性について

最初に、校長より来年度の方向性について説明を行い、それぞれの委員から、子供たちの様子等について、自由に意見を頂いた。

- ・あいさつについて、自然にできるということが素晴らしい。知らない人へのあいさつが難しくなっている。マスクも関係あるかもしれないが、声は小さくなっている。すでに長袖を着ている子もいて、色々な面で弱い部分が見える。（河村委員）
- ・学校にしろ、家庭にしろ人数が減っているのが、関係してくるかもしれない。（猿田委員）
- ・朝のあいさつと、みなくるのあいさつとで温度差はあるのか。（野沢委員）  
→やらされているあいさつが、声が小さい感覚はある。自己肯定感を高めていきたい。（校長）

（1） 熟議

◎学校評価について

まず、教務より今年度の前期の結果について説明を行った。

- ・全体的に健康的。生活に困っているような子供はいないが、アクティブに外に向かった子供がみえないので、これからの未来に向けた子供づくりといった意味で、そういった子供を育ててほしい。（猿田委員）

- ・資料はカラーでほしい。引佐南部中学校での会議で自宅勉強がはかどっていないというものがあった。小学校では、自宅勉強＝宿題と考えているのか、自主勉強をさせているのか？奥山小学校の子供の弱いところはどこか？国語など、理解する力が弱いと思うところもある。読書など一点を伸ばすのも手だと思う。(河村委員)
- 自宅勉強＝宿題ととらえている。自主勉強を宿題に取り入れている学年もある。(校長)
- ・“自らが課題を解決しようとする授業を行っている。”というアンケートについて。子供同士だけで解決する場面が減っている。親が解決に絡んでしまう。自分たちで自分たちの行動を管理ができていない。(高田委員)
- ・大規模校よりも人の前で話したり、まとめたりということは経験できていると思う。協調性はあるが、積極性・個性を出すのが難しそう。縦割りのシステムはいいと思う。今後とも積極的に続けてほしい。(荒川委員)
- ・元気になる環境作りがほしい。読書をもっとがんばってほしい。(森下委員)
- ・自分に回ってくるチャンスが多いのは強み。好きなものを突き詰めることも強みになる。それを発表したり、見せたりすることができるとう自信につながるのでは。(仲田委員)
- ・みなくるは解放の場なので色々見えてくる。学習以外の縦の生活も見える。ゲームをやらないう2時間で、ゆったりできているいい時間だと思う。(河村委員)
- ・夢を持つためには、感動が必要だと思う。超一流を知るなど、ITC で知ることもできると思う。(野沢委員)
- ・学びは続くので、小学校として何をしなければいけないかを考えることが大事。「学びへの芽生え」を大切にしたい。生きる力を身に付け、これからの困難をクリアしていく力を身に付けてほしい。「自分が大事な存在なんだ」ということを理解させたい。(猿田委員)

#### その他報告事項等

##### (1) 今後の予定について

###### 第4回運営協議会

日時：令和5年2月15日(水) 12:45～15:00

内容：授業参観(キラキラプロプロジェクトも含む)、本年度の反省、次年度の学校運営方針について

##### (2) 次回議長選出

次回の議長は仲田委員に決定